

2018年度日本地理教育学会6月例会「システムアプローチの理論と実践」講演

# 地理教育における システムコンピテンシーモデルの開発

アーミン・レンプフラー教授  
(スイス・ルツェルン教育大学)

2018年6月24日(日) 13:40~15:10  
早稲田大学11号館506号室 (5階)

世界が複雑化した現在、生徒は複雑な事象を扱う資質・能力を身につける必要がある。複雑な事象を扱うシステムコンピテンシーは、ESDを推進する地理教育においてどのように育めるのか？ESDやSDGsと深く関わるシステムコンピテンシーについて、ドイツ語圏の最新の知見を教材事例とともに紹介します。



Prof. Dr. Armin Rempfler

ルツェルン教育大学理科社会教育研究所教授  
研究領域：地球空間におけるシステムコンピテンシー研究、教材開発・評価論、野外学習

- 例会は13:30~17:00。参加無料・予約不要。対象：ESDや地理教育に関心のある方ならどなたでも。
- 講演に引き続き15:25~16:05 今野良祐先生（筑波大学附属坂戸高校）の授業実践報告、総合討論があります

For more information: [yamamoto.ryuta@shizuoka.ac.jp](mailto:yamamoto.ryuta@shizuoka.ac.jp) 054-238-4499

JSPS KAKEN 16K01224